

## < 特別寄稿 >

正山征洋先生のご厚意で所蔵されている「ボタニカルアート」の一部を紹介していただく事になりました。大変貴重で興味深く、芸術性も高い作品に加え先生自ら解説されています。

# ボタニカルアート

九州大学名誉教授・長崎国際大学名誉教授

正山征洋先生



## 第6回

## ケジギタリス

上段右がゴマノハグサ科に属するケジギタリスです。ジギタリスとは、花に毛があることから区別出来ます。



ケジギタリスの葉からはジゴキシンが精製され、重要な強心薬として用いられています。

ジギタリスのジギトキシンも強心薬として用いられていますが、ジゴキシンが作用発現、代謝いずれも速く副作用が少ないため使用頻度が高くなっています。

1800年代初期マウンドにより手彩色で描かれた作品です。

なお、上段左はマチン科のインディアンピンクと呼ばれる植物で、下段左はキク科のヤグルマソウの仲間、同右はサクランソウの仲間です。